

会 議 録

会 議 名	第26期小金井市公民館企画実行委員の会議 第22回		
事 務 局	公民館貫井北分館		
開催日時	令和4年5月17日（火）午前10時～11時		
開催場所	公民館貫井北分館 学習室D		
出席委員	閑野委員、福田委員、森委員		
欠席委員	林委員、原委員、本多委員		
事務局員	村山分館長、伊藤副分館長、野津、高木		
傍聴の可否	可	傍聴者数	
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会議次第	<p>1 報告事項</p> <p>（1）第36期小金井市公民館運営審議会5回審議会</p> <p>（2）講座（開催前）</p> <p>①青少年教育事業 世代間交流の推進 「はじめてのマンガイラスト講座」</p> <p>②青少年教育事業 世代間交流の推進 「木育ガール キキちゃんとマイ木琴を作ろう！」</p> <p>③成人教育事業 市民講座 地域福祉のための講座 「ぬくいきた介護者サポーター講座」</p> <p>④成人教育事業 成人学校 子ども・子育て支援 「自分も家族も大切にするコミュニケーション」</p> <p>⑤成人教育事業 成人学校 健康づくり講座 「はじめての俳句～夏を詠んでみよう～」</p> <p>⑥成人教育事業 成人学校 地域研究講座 「まちの先生から学ぶラッピング講座」</p> <p>⑦文化活動事業 地域の芸術活動支援講座 「浴衣の着付と日本舞踊」</p> <p>（3）講座（開催中）</p> <p>①成人教育事業 市内の公民館5館の共通講座 「はなみずき学級」</p> <p>②成人教育事業 市民講座 地域福祉のための講座 「認知症カフェぬくいきた」</p> <p>③成人教育事業 市民講座 地域福祉のための講座 「認知症介護の座談会」</p> <p>④成人教育事業 成人学校 健康づくり講座</p>		

	<p>「健康な体づくりをしみんなで楽しく歩きましょう」</p> <p>⑤成人教育事業 成人学校 地域研究 「春のむさしの散歩」</p> <p>⑥男女共同参画事業 男女共同参画講座 「コロナ禍を経験して考える人と地域がつながる共生社会」 (4) 講座 (開催後)</p> <p>①成人教育事業 成人学校 きたまちセンターの花づくり・緑化活動 「準備会」</p> <p>②図書館貫井北分室との連携事業 「死生観」を語り合ってみませんか？</p> <p>2 審議事項</p> <p>(1) 成人教育事業 市民講座 一般教養や専門的知識</p> <p>(2) 成人教育事業 成人学校 健康づくり講座</p> <p>(3) 成人教育事業 成人学校 きたまちセンターの花づくり・ 緑化活動「きたまちセンターの花サポーター講座」</p> <p>(4) 青少年育成事業 健全育成事業</p> <p>3 その他</p> <p>(1) 小金井市公民館企画実行委員会立候補者兼推薦書について</p> <p>(2) 支払調書の作成に係るマイナンバーカードの提出について</p> <p>次回日程 令和4年6月7日(火) 午前10時から</p>
--	--

1 報告事項

(1) 第36期小金井市公民館運営審議会5回審議会

- ・ 5月11日(水)開催。
- ・ 3月31日(木)まで講座を開催した館が貫井北分館だけのため質問が集中。
- ・ 青少年教育事業やYAサポーターの活動に力を入れていて良い。

(2) 講座 (開催前)

①青少年教育事業 世代間交流の推進

「はじめてのマンガイラスト講座」

- ・ 7月31日(日) 午後1時～5時開催。
- ・ 7月1日号の市報で募集。
- ・ 対象は市内在住・在勤・在学の中学生以上25歳くらいまでの方で、定員は8人。
- ・ 募集方法は市報7月1日号、ポスター・チラシ、市HP、貫井北センターHP、貫井北分館ツイッター
- ・ 講師は柚木元さん

②青少年教育事業 世代間交流の推進

「木育ガール キキちゃんとマイ木琴を作ろう！」

- ・ 8月9日(火) 午後1時～4時開催。
- ・ 7月1日号の市報で募集。

- ・対象は市内在住・在勤の小学校4年生以上6年生までの方で、定員は8人。
 - ・東京学芸大学付属小金井4年生から6年生にチラシ配布をする。
 - ・募集方法は市報7月1日号、ポスター・チラシ、市HP、貫井北センターHP、貫井北分館ツイッター、東京学芸大学付属小金井小学校4年生から6年生にチラシ配布
 - ・講師は前田彩世さん
- ③成人教育事業 市民講座 地域福祉のための講座
「ぬくいきた介護者サポーター講座」
- ・9月2日、26日、10月17日、10月31日いずれも月曜日の午前中に開催。
 - ・8月1日号の市報で募集。
 - ・にし包括支援センター職員によるオレンジリングの講習、介護福祉課が介護保険の説明、社会福祉協議会職員による成年後見人について説明など。
 - ・コロナ禍で介護者サポーターが離れてしまった。
- ④成人教育事業 成人学校 子ども・子育て支援
「自分も家族も大切に作るコミュニケーション」
- ・6月2日(木)、10(金)、17(金)、24日(木)の全4回開催。
 - ・4月15日号の市報で募集。
 - ・定員は15人で現在10人が申込。
 - ・保育の定員は10人で現在6人が申込。
 - ・担当の企画実行委員は2日が林委員、17日が森委員。
- ⑤成人教育事業 成人学校 健康づくり講座「はじめての俳句～夏を詠んでみよう～」
- ・全2回の通信講座。
 - ・1回目は6月15日(水)締切でお題は浴衣。2回目は7月22日(金)締切で夏の季語。
 - ・5月16日(月)から応募開始。
- ⑥成人教育事業 成人学校 地域研究講座「まちの先生から学ぶラッピング講座」
- ・地域研究講座の小金井まち歩き講座から派生。
 - ・10月8日(土)、10月22日(土)午後2時～4時開催。
 - ・9月15日号の市報で募集。
 - ・定員は各6人。1回毎の募集。
 - ・講師は市内のラッピング専門店の方。
- ⑦文化活動事業 地域の芸術活動支援講座「浴衣の着付と日本舞踊」
- ・6月18日(土)、6月19日(日)開催の連続講座。
 - ・5月16日(月)から応募を開始し、現在1人申込。メール応募可。
 - ・定員は12人。
 - ・昨年が好評につき今年度も開催。
 - ・浴衣の着付メインで参加した方も、講座終了時には日本舞踊も面白いという。

(4) 講座 (開催中)

- ①成人教育事業 市内の公民館5館の共通講座
「はなみずき学級」

- ・ 5月12日(木)午前10時～12時、初回開催。
 - ・ 内容は自己紹介、フルートアンサンブル。
 - ・ 今年度から対象者を65歳以上に変更。
 - ・ 参加者は70代がほとんどで次いで80代が多く、60代は1人。
 - ・ 男性5人、女性15人の計20人を5人ずつの4班に分けて活動。
- ②成人教育事業 市民講座 地域福祉のための講座「認知症カフェぬくいきた」
- ・ 毎月第1月曜日午前10時～正午に開催。
 - ・ 2回目は5月2日(月)、3回目は6月6日(月)。
 - ・ 5月2日(月)の参加者は6人。担当の企画実行委員は閑野委員、森委員
 - ・ 参加者は誰かに聞いて欲しくて参加している。愚痴を言う場所がないことが1番良くない。参加者が少なくても続ける必要がある。
 - ・ にし地域包括センター職員も参加。
- ③成人教育事業 市民講座 地域福祉のための講座「認知症介護の座談会」
- ・ 毎月第3木曜日午前10時～正午に開催。
 - ・ カフェより目的を持って参加する人が多い。参加者の切実さを感じる。
 - ・ 4月21日(木)の参加者は4人。次回5月19日(木)の参加予定者4人。
- ④成人教育事業 成人学校 健康づくり講座
「健康な体づくりをし、皆で楽しく歩きましょう」
- ・ ストレッチと野外ウォーキング
 - ・ 4月18日(日)はストレッチの回で、6人ずつ2グループに分けて行った。
 - ・ 参加者の声、様子：1人だと絶対来ないから連れてきてもらえて嬉しい。季節のよって景色や感じ方が違う。歩くことが目的だが立ち止まったり寄り道をしたりして楽しく過ぎた。
- ⑤成人教育事業 成人学校 地域研究「春のむさしの散歩」
- ・ 初回4月15日(金)の参加者はキャンセルもあり12人。下水道管と平櫛田中美術館を回った。
 - ・ 参加者のペースがまちまち。
 - ・ 雨が降っていたにも関わらず傘の忘れ物があった。
- ⑥男女共同参画事業 男女共同参画講座
「コロナ禍を経験して考える人と地域がつながる共生社会」
- ・ 初回5月14日(木)は定員16人に対し、当日参加の方も合わせて17人参加。
 - ・ 担当の企画実行委員は森委員
 - ・ 講師は、高橋智先生と発達障害当事者の方が。「自分のケースは～」等と説明することで特別ではなく少数派であると思ってほしい。
 - ・ 6月25日(土)、7月23日(土)は聴覚障害のある方が参加。2時間講座のため2人に要点筆記を依頼。

(4) 講座 (開催後)

- ①成人教育事業 成人学校 きたまちセンターの花づくり・緑化活動 「準備会」
- ・ 4月20日(水)午前10時～11時に開催。

- ・職員や企画実行委員だけでなく広く市民からも意見を募ることが目的であるが、当日の参加者は初の0人に。
 - ・事前申込制にすることも次回は検討。
 - ・担当の企画実行委員は森委員。
 - ・「元気、派手、ウェルカム」をテーマに。
- ②図書館貫井北分室との連携事業 「死生観」を語り合ってみませんか？
- ・5月1日(日)午前10時～正午にオンラインにて開催。
 - ・参加者9人、担当者3人、講師2人の計14人。
 - ・絵本を通してではなく率直な意見をよりリアルに話し合えた。
 - ・自宅というリラックスできる環境が話し合いのハードルを下げたのではないか。
 - ・初めに講師が講座内で話したことは持ち出さないように案内したことで、本音で話すことができた。
 - ・公民館に集って欲しいという思いもあり、オンラインを活用する場合の見極めが必要である。

2 審議事項

(1) 成人教育事業 市民講座 一般教養や専門的知識

- ・第19回会議で挙げた映画や音楽で学ぶ人権講座、人道保護に活躍した方を知る講座はどうか。
- ・戦争は状況を考慮し避けた方が良いのでは。
- ・暗いニュースが多いため明るい講座をするべき。
- ・収納、断捨離(終活と絡めて)はどうか。
- ・鉄道の文字を書く人の紹介等、マニアックなもの。
- ・ウクライナから着想を得て、エネルギーや資源に関する講座はどうか。日本は資源が少ない。風力、波等自然の力を利用した発電の見通しや未来予想図と具体的な日常生活の関係など。
- ・エネルギーや資源など大きな問題から省エネや掃除等身近な問題まで網羅した内容。
- ・トレンド、季節、生活に則した講座。
- ・危機をチャンスに、弱点を強みに変えるような講座を検討したい。

(2) 成人教育事業 成人学校 健康づくり講座

- ・クロスステッチはどうか。「手芸で脳トレ～クロスステッチを楽しもう～(仮)」
- ・センターまつりで展示部門の参加団体が少なければ参加を検討。

(3) 成人教育事業 成人学校 きたまちセンターの花づくり・緑化活動「きたまちセンターの花サポーター講座」

- ・「元気になる派手なウェルカムフラワー」が現時点でのテーマ。
- ・尾路先生の都合を聞き、他の講座と被らないよう水曜日か金曜日開催予定。
- ・実がなる植物もいいのでは。成長までに数年かかる植物。
- ・他所では見られないような特別な植物。
- ・小金井にちなんで桜にまつわる植物。
- ・歌の題名や歌詞に出てくる植物。解説付きで話題性アップ。

- ・尾路先生に相談し、予算内でできる冬に咲いてみんなが見てくれる植物。

(4) 青少年教育事業 健全育成事業

- ・目的は、自分らしさを大切にしつつ、人と何かを一緒にする楽しさを味わうチームづくりなど。
- ・対象は、中学生～25歳くらいまでの方。
- ・言葉ではなく、趣味でつながる「マンガでトーク」はどうか。マンガ版ビブリオバトルのようなものなど、対象者が興味をもってもらえるような題材で検討。

3 その他

(1) 小金井市公民館実行委員立候補者兼推薦者

- ・1期、2期の方は自動更新でないため、該当館に提出。
- ・6月21日(火)の調整会議に参加必須。

(2) 支払調書の作成に係るマイナンバーカードの提出について

次回企画実行委員会会議：令和4年6月7日(火) 午前10時～